

「さんぽい施設見学会」等の実施状況

平成28年度の取組状況（平成28年7月13日現在）

1 さんぽい施設見学会（エコバスツアーア）

＜廃棄物指導課が実施＞

3回を予定

※ いずれも小中学生向け、
参加者数は保護者を含む。

⑦3回（計66名）

※小中学生向け

＜各区エコまちステーション等が実施＞

1回（計24名）

⑦3回（計59名）

2 第17回環境フォーラムきょうと 準備中

産廃の処理やリサイクルについて、市民に知ってもらうための
イベント（（公社）京都府産業廃棄物協会と共に実施）

- ・日時：平成29年2月下旬又は3月上旬

1

1 さんぽい施設見学会（エコバスツアーア）

1 廃棄物指導課実施予定分（小中学生対象）

- ・ 7月27日 光アスコン(株)～京都鉄道博物館
- ・ 8月 2日 小川珈琲(株)～(株)京都環境保全公社（伏見）
- ・ 8月 4日 雪印メグミルク(株)京都工場～(株)京都環境保全公社（瑞穂）

※ 平成23年度から見学先に排出事業場を加えた。

2 各区エコまちステーション実施分（平成28年7月13日現在）

- ・ 7月 7日 (株) 大剛 長岡京工場

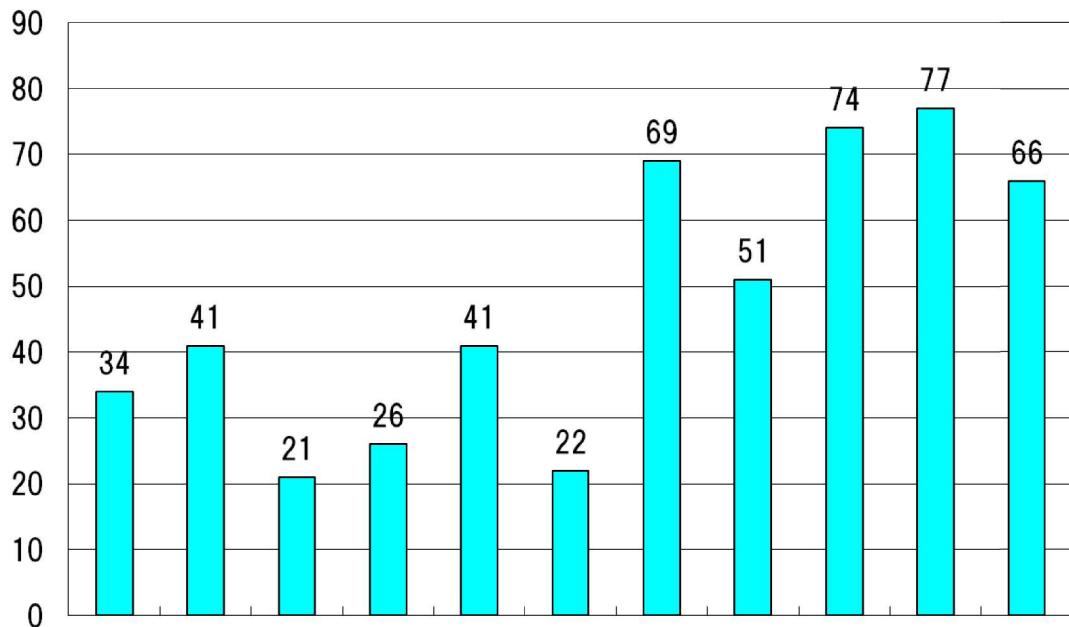
※ 平成24年度から各区エコまちステーション等でも産業廃棄物処理施設の
見学を企画・実施できることとした。

2

さんぽい施設見学会参加人数の推移①

(人)

小中学生向け見学会 参加人数



3

さんぽい施設見学会参加人数の推移②

(人)

一般向け見学会 参加人数

(平成28年7月13日現在)

※ H24のうち3回は、各区エコまちステーション等が実施

実施年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
実施回数	2回	2回	2回	2回	2回	1回	2回	5回	6回	10回	3回
参加人数	73	79	89	77	77	33	54	107	106	251	59

4

さんぱい施設見学会（小中学生向け）アンケート

＜アンケート結果＞

○ 満足していただけた方のご意見・ご感想（主なもの）

- ・産業廃棄物というテーマは良かった。
- ・普段は見ることが出来ない施設を見学することができて良かった。
- ・環境やりサイクルについて深く考えることが出来た。
- ・環境に気を使った日本らしい、徹底した分別・リサイクルを見ることが出来て良かった。

○ 今後よりよい事業にするためのご意見・ご感想

- ・1日目で見学した施設では喫煙所の横を通ったため、子ども向けのバスツアーでは少し考慮すべき。
- ・処理施設を何箇所か回る方が良いのではないか。

＜まとめ＞

- 例年どおり夏休みの自由研究として活用してもらうためには夏休み前半に開催することが望ましい。
- 昨年度の意見を踏まえ、配布資料を用意したが、より子ども達に分かるような工夫が必要。
- 暑い時期のため、午前中に実施出来るような工夫が必要。

5

2 第17回環境フォーラムきょうと 準備中

＜日程等＞

- 日 程 平成29年2月下旬又は3月上旬

＜概 要＞

今年度も、以下のような視点を踏まえて実施する。

(1) 次のこと分かりやすくアピールすること。

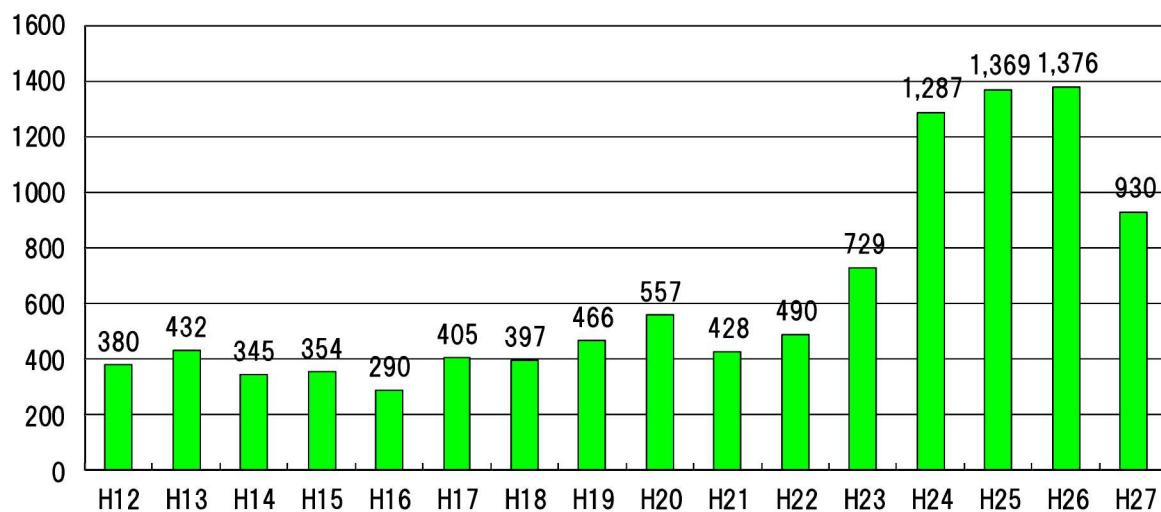
- 産業廃棄物とは何か。また、どのように処理されているか。
- 産業廃棄物の適正処理等が市民生活に身近で大切な問題であること。
- 多くの産業廃棄物がリサイクルされていること。
- 多くの事業者が産業廃棄物の適正処理の確保やりサイクル等の推進に取り組んでいること。

(2) 今後のまちづくりを担う小中学生やファミリー層の参加が期待できる企画を行うこと。

(3) 他の環境問題への関心を高めるきっかけになること。

6

フォーラムの参加人数の推移



会場

- H12 : アバンティホール (ホール定員: 362名)
- H13~H19 : 北文化会館 (ホール定員: 405名)
- H20~H22 : 呉竹文化センター (ホール定員: 600名)
- H23 : 京都市勧業館みやこめっせ (ホール定員: - 名)
- H24~ : イオンモールKYOTO (ホール定員: - 名)